



# 旭中通信

練馬区立旭丘中学校  
学校通信 2月号  
令和5年2月2日発行

## ゴールボールの先に見えたもの



写真提供: ALSOK 承諾

校長 渡邊 重幸

1月26日(木)に元ゴールボール日本代表で、ロンドンパラリンピック「金メダル」、東京パラリンピック「銅メダル」の若杉 遥先生をお呼びして第1・2学年を対象に講演および実技体験を行いました。(昨年度はオンラインによる講演会でした。)

前半は、「ゴールボールの先に見えたもの」と題して講演いただきました。ご自身の目の見え方やゴールボールとの出会い、そして最後に伝えたいことを3つお話しいただきました。

- ①若杉先生は中学2年生で全く見えなくなったそうです。最初は辛く苦しかったそうですが、まず、目が見えない自分を受け入れることから始めたそうです。自分に何ができるのか。そんな時、目を使わなくても楽しめるスポーツ「ゴールボール」と出会いました。
- ②実践していくうちに「結果を出したい」と思ったそうです。いろいろ苦しいこと、壁にぶち当たることもあったけれど、やりたいという情熱や応援してくれる人がいて勇気づけられ、結果を出すことができました。
- ③「目が見えないから、その人は劣っているわけではありません。皆さん同じ人間です。助けてほしい場面もあります。そんな時に手を差し伸べていただきたいです。共生社会といわれるようになりました。多様性を認め合い、障がい者にやさしい社会を作っていくことが大切です。」と熱く語っていただきました。

後半はディフェンス練習、ミニゲームなど行いました。ゴールボールはアイシェードをして目を隠すのですが、今回は個人持ちの理科実験用ゴーグルを代用して実践しました。最初に若杉先生からディフェンスのやり方を教わりました。4か所に分かれ全員行いましたが様になっていてしっかりボールを止めていました。その後、ミニゲームでの結果を基にオールコートで各上位2チーム(計8チーム)が対戦しました。最後は若杉先生と先生方がチームを組み、男子チームと対戦しましたが、若杉先生の高いディフェンス力によって、圧勝しました。若杉先生の素早い動きに皆圧倒されていました。若杉先生、ありがとうございました。



### \*スキー移動教室



第2学年は始業式の翌日である11日（水）から13日（金）の2泊3日でベルデ武石を宿泊場所として武石番所ケ原スキー場へ行ってきました。武石番所ケ原スキー場は標高1300mで初心者から中級者向けのバランスの良いコースで、1000mのロングコースもあります。1日目、2日目は平日ということもありほぼ貸し切り状態でした。

5つの実習班に分かれ実習を行いました。経験している班から初心者の班まで初日は坂を登っては滑りを何度も繰り返していました。弱音も吐かず、その努力の甲斐もあって3日目には全員がリフトに乗り、中級者コースを滑ってきました。

ぜひ、この経験を今後の学校生活に活かしてもらいたいと思います。

やれば、できる！



### <青少年育成桜台地区新春かるた会>

1月20日（金）に3年ぶりに青少年育成桜台地区主催の新春かるた会が行われました。第1・2学年、D組が冬休みに覚えてきた40首の百人一首をテンポよく上の句が読まれたところで取っていました。「ハイ！」という声が体育館いっぱいに響き渡りました。



### <連合ダンス発表会>

1月24日（火）に練馬区立光が丘体育館を会場にA・Bブロックの中学校の連合ダンス発表会がありました。本校は第2学年が代表として出場しましたが、音楽に合わせ息の合ったダンスを披露しました。各校、質の高い創作ダンスだったのでないでしょうか。

